知って ナッ得

みんなの安心

防災安全課　地域安全係 ☎・内線 1262
消防防災係 ☎・内線 1264

安全

岩手県内の主な火山と火山防災

県は、火山を有する市町、火山学者や関係機関などと、火山災害に対する防災体制の構築を推進するため、平時から岩手山火山防災協議会や県内の火山活動に関する検討会を開催しています。

■県内の主な火山の現状は？

❶岩手山
・ごく弱い火山性地震が時々発生。
・黒倉山の噴気活動が見られる。

②秋田駒ヶ岳
・ごく弱い火山性地震が発生し、時々増加することがある。
・女岳周辺で、噴気活動が見られる。
・地上観測で新たな植物の枯れや地温上昇箇所が観測された。

③栗駒山
・ごく弱い火山性地震が発生。
・所々で噴気活動がある。
・昭和湖付近の火山ガス濃度が異常に高くなる時があり、近づくのは危険である。

※県内の主な火山は今のところ、噴火の危険性は低いようですが、今も火山活動は続いています。

■岩手山が噴火するとどうなる？

・噴石
・火砕流
・火砕サージ
・溶岩流
・土石流
・火山灰
・融雪による火山泥流

などが発生する場合があります。

平成28年12月に全戸配布した『防災マップ』の45・46ページには岩手山火山災害対策図を掲載しています。この地図には、過去の噴火情報から、西側の水蒸気爆発と東側のマグマ噴火を想定し、可能性のある噴出物の到達範囲を記載しています。

ただし、実際の噴火は図と異なる場合もあり、噴火に即した対応が必要となります。

■どんな準備が必要か？

▼日頃から、気象台の火山情報や報道機関の災害情報などに関心を持ちましょう。
▼防災マップを活用し、避難所や避難経路の確認をしておきましょう。
▼家族や近所で避難について話し合っておきましょう。
▼非常時持ち出し品をリュックなどに入れて、準備しておきましょう。
▼防災訓練に参加しましょう。
▼登山者は、火山情報を把握し、登山届けをするとともに、ヘルメットやゴーグルなどを装備しましょう。

■噴火及び噴火警報が出たら？

▼市は、立入規制や避難勧告などを発令します。
▼発令された地域の人は、非常時持ち出し品を携行し、速やかに避難しましょう。また、立ち入っている人も速やかに避難しましょう。
▼市は、気象台からの火山情報などを防災行政無線や緊急速報メールでお知らせします。デマなどに惑わされないようにしましょう。
▼あわてずに落ち着いて行動しましょう。

この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。広告の内容について市が推奨などをするものではありません。

広報はちまんたい hachimantai 広告募集中!!
求人・イベント等の情報発信にご活用ください。
平成30年度「広報はちまんたい」広告代理店
SOUGOU 株式会社総合広告社
〒020-0022 岩手県盛岡市大通1丁目1-16 岩手教育会館2F
TEL.019-626-3370㈹ FAX.019-626-3373
info@adsougou.co.jp 担当／伊藤・藤田